



# 能登SDGsラボ キックオフシンポジウム

本市を含む29の都市が「SDGs未来都市」として国より選定されており、本市ではこの選定を機に、10月1日（月）「能登SDGsラボ」を金沢大学能登学舎内に開設しました。

この「能登SDGsラボ」には産学官金のプラットフォーム機能を持たせ、これまで本市において希薄であった経済界や市内外の多様な団体とのつながりを拡げることにより、地域経済の活性化を図ることを中心に、世界農業遺産の活用、大学との連携による人材育成事業や自動運転システム、奥能登国際芸術祭など、これまで取り組んできた様々な施策の持続的な発展と相乗効果、更にはSDGsの基本理念でもある「誰一人取り残さない」社会を目指します。

## <SDGs未来都市>

国連が定める「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けた内閣府の公募事業で、書類審査やヒアリングで各自治体の取り組みの先進性、他都市への波及可能性などを評価し、本市を含む全国29の自治体が「SDGs未来都市」として選定されました。

日時：2018年10月31日（水）

13時30分～16時00分（開場 12時45分）

場所：金沢大学能登学舎 体育館

石川県珠洲市三崎町小泊 33-7 TEL：0768-88-2568

### 【第1部】基調講演

「SDGsが拓く里山里海の可能性」

講師 たけうち かずひこ  
武内 和彦 氏



#### プロフィール

（たけうち・かずひこ）2008年より国際連合大学(UNU)副学長、2013年より2016年まで同上級副学長、国際連合事務次長補を併任し、2016年より国際連合大学サステイナビリティ高等研究所客員教授、2017年より東京大学IR3S 機構長・特任教授。専門は、緑地環境学、地域生態学、地球持続学（サステイナビリティ学）。

### 【第2部】パネルディスカッション

「SDGsで実現する珠洲市の豊かさとは」

コーディネーター 永井 三岐子 氏（国連大学OUIK事務局長）

パネリスト 遠藤 健太郎 氏 大澤 知加 氏 野水 克也 氏 泉谷 満寿裕 氏

## プログラム

12:45 開場

13:30 開会

### 【第1部】基調講演

13:35 「SDGsが拓く里山里海の可能性」

～ 基調講演 武内 和彦

14:35

### 【第2部】パネルディスカッション

14:45 「SDGsで実現する珠洲市の豊かさとは」

コーディネーター 永井 三岐子

16:00 閉会



## パネリスト紹介

### コーディネーター



永井 三岐子 (ながい みきこ)

国連大学いしかわ・かなざわ

オペレーティング・ユニット事務局長

国際協力機構 (JICA) や国連大学にて、一貫して途上国での環境分野の国際協力業務に従事。2014年より現職。

### パネリスト



遠藤 健太郎 (えんどう けんたろう)

内閣府地方創生推進事務局参事官

1990年通商産業省 (現経済産業省) 入省。経産省製造産業局製鉄企画室長、復興庁参事官などを経て2017年7月から現職。



大澤 知加 (おおさわ ちか)

農業生産法人ベジュール合同会社

ゼネラルマネージャー

珠洲市在住。ベジュール合同会社ゼネラルマネージャー。1995年よりスクーバダイビングインストラクターとして、主にダイバーを対象とし、人間が海洋環境に与える影響についてのインストラクションなど、環境教育を行ってきた。2009年に環境省登録「環境カウンセラー」の資格を取得。2010年からは陸と海の繋がりに着目し、環境にやさしい農業を行う法人のメンバーとして活動中。



野水 克也 (のみず かつや)

サイボウズ株式会社 社長室フェロー

大学卒業後、テレビカメラマン、ディレクターを8年、家業の建設業の代表を経て、2000年にサイボウズ(株)に入社。営業マネージャー、製品責任者、マーケティング部長を経て現職。自治体との連携協定や総務省の地方創生関連の委員なども務める。



泉谷 満寿裕 (いずみや ますひろ)

珠洲市長

1987年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。2006年6月に市長に就任。現在4期目。

■キックオフシンポジウムの様子は動画配信されます。 <https://openlectures.jp/JswyXaGN>



主催 能登SDGsラボ運営委員会

〒927-1462 珠洲市三崎町小泊 33-7 (金沢大学能登学会内)

TEL : 0768-88-2021 FAX : 0768-88-2025

